

ちばと一緒に!



~まごころのチバ~

元気  
いっぱい!!

ホール前の広場  
及びホワイエにて  
東総マルシェが  
開かれます

# ちば ファミリー コンサート in 東総

もうすぐ冬休み!  
音楽で世界を巡ろう!!

**入場無料**  
事前の申し込みが  
必要です

あさひ少年少女合唱団による演奏  
【指揮：高木智子 ピアノ：木戸秋舞】

プレ・コンサート  
14:00~14:15

令和2年 **12/20** 日 14:30開演(開場13:30)

会場：千葉県東総文化会館 大ホール

ベートーヴェン  
ロマンス ヘ長調 作品50

スラムス  
ハンガリー舞曲第5番 ト短調

モーツァルト  
「アヴェ・ヴェルム・コルプス」  
K.618

ビゼー  
歌劇「カルメン」より“前奏曲”

古関裕而  
オリンピック・マーチ ほか



特別出演  
あさひ少年少女合唱団



指揮 高木智子



ヴァイオリン  
森下幸路



指揮 山下一史



管弦楽 千葉交響楽団

事前の申し込みが必要です。応募多数の場合は抽選となります。当選された方に、座席番号の入った入場券をお送りします。

**応募締切 11月13日(金)必着**

新型コロナウイルス感染防止対策のため、ソーシャルディスタンスに配慮した座席配置となります。4歳未満の方の入場はご遠慮ください。  
\*やむを得ない事情で、出演者・曲目が変更になる場合があります。

【申込方法】

①往復はがきによる申込み

往復はがきに申込者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・入場希望者全員の氏名(1通につき2名まで)・年齢(4歳以上)・返信用宛先を明記し、以下の住所までお送りください。  
〒260-8661 千葉市中央区市場町11番2号  
公益財団法人千葉県文化振興財団 元気いっぱい! ちばファミリーコンサートin東総係

②専用フォームから申込み

<http://www.cbs.or.jp/zaidan/familyconcert-toso/>

主催：千葉県 千葉県教育委員会 後援：旭市 旭市教育委員会  
お問い合わせ：千葉県東総文化会館 ☎0479-64-2001



## プログラム

グリーグ：「ペールギュント」より“朝”  
J.S. バッハ：管弦楽組曲第3番より“アリア”  
ベートーヴェン：ロマンス ヘ長調 作品50  
スラームス：ハンガリー舞曲第5番 ト短調  
ドヴォルザーク：スラブ舞曲第3番 作品46-3

モーツァルト：「アヴェ・ヴェルム・コルプス」K.618  
杉本竜一作詞・作曲：BELIEVE  
ビゼー：歌劇「カルメン」より“前奏曲”  
チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より“花のワルツ”  
フチーク：行進曲「剣士の入場」作品68  
古関裕而：オリンピック・マーチ

\*やむを得ない事情で、出演者・曲目が変更になる場合があります

### あさひ少年少女合唱団(指揮・高木智子)



「あさひ少年少女合唱団」は平成3年、千葉県東総文化会館の開館に併せて創設された。

市主催の行事や式典、東日本大震災の復興コンサート、千葉県や千葉県文化振興財団主催のコンサートなどに数多く出演するほか「ウィーン少年合唱団」をはじめ、これまでに国内外の多くのアーティストやオーケストラとの共演を果たしてきた。卒団生の中には、演奏家や音楽教員として音楽の世界で活躍する道を選んでいる者もいる。現在は5歳から高校3年生まで81名の団員が練習に励み、慰問コンサートなどの活動で地域にも愛される存在である。

### 山下一史(指揮)



©ai ueda

桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。以後、ヨーロッパでの実績を重ね、ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。日本国内ではNHK交響楽団を指揮してデビュー、以後、国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者ならびに同団名誉指揮者を歴任。2006年4月からは仙台フィルより指揮者として迎えられ、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。

2016年4月に千葉交響楽団音楽監督に就任、「おらがまちのオーケストラ」をキャッチフレーズに、定期公演のみならず音楽鑑賞教室も積極的に指揮、千葉県民に愛されるオーケストラを目指し、同楽団の評価を着実に高めている。

東京藝術大学音楽学部指揮科教授として、後進の育成にも心血を注いでいる。

### 森下幸路(ヴァイオリン)



京都市生まれ。4歳よりヴァイオリンを始め、幼少を米国で過ごし、小林健次、田中千香士、江藤俊哉、アンジェラ夫妻、三善晃等の各氏に師事。桐朋学園大学を経て米国シンシナティ大学特別奨学生としてドロシー・ディレー女史に学ぶ。1994年リサイタルデビュー。1996年からリサイタルを東京と仙台でスタート、京都も加わる。

2000年まで仙台フィルハーモニーコンサートマスター。現在は大阪交響楽団首席ソロコンサートマスターおよび浜松フィルハーモニーのコンサートマスターの任にある。CDは「La vie」「esprit」※レコード芸術誌特選盤、「彩り<Couleur>」、「タベのうた」、「夢」、「カンタービレ」、「フエノスアイレス組曲」をリリース。2013年より大阪音楽大学特任教授をつとめている。

### 千葉交響楽団



©金瀬胖

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぎ、2016年(平成28年)10月に公益財団法人千葉交響楽団と改称した。千葉県内の音楽文化の創造・発展を使命とし、地域に根ざした演奏活動を行っている。

年2回の定期演奏会とニューイヤーコンサート、県内各地で開催される県民芸術劇場、そして、児童・生徒向けの「小中高等学校音楽鑑賞教室」を実施しているほか、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏や室内楽等、あわせて年間150回ほどのコンサートを行い、県民に音楽の素晴らしさを伝えている。

2016年(平成28年)4月に音楽監督として山下一史を招聘し、新鮮で熱気あふれる演奏により県民の支持を増やしており、「おらがまちのオーケストラ」として県民に愛され親しまれるよう着実に歩み続けている。